

< 集団討論課題（大学卒業程度・免許資格職（前期）） >

集団討論については、試験日の午前、午後(いずれか受験)ごとに以下の課題の中から1題を出題しました。掲載している課題につきましては、出題内容を一部加工して掲載しています。

なお、課題については、グループ内で活発に議論を行っていただくため、様々な分野から出題しています。

- 「自家用車ナンバーの偶数・奇数によって、日替わりで都市部への車の乗り入れを規制してはどうか」という意見について
- 「救急車の要請を有料にしてはどうか」という意見について
- 「渋滞緩和のため、通勤時間帯の公共交通機関の利用運賃を割引してはどうか」という意見について
- 「75歳以上の高齢者が所有している自動車運転免許証の返納を義務化してはどうか」という意見について
- 「ガソリン車の販売を規制し、新車販売をZEVに限定してはどうか」という意見について
- 「公共料金や公共施設の入場料等の支払いについて、キャッシュレス化を進めてはどうか」という意見について
- 「県内企業において、外国人労働者の雇用を積極的に進めるべきである」という意見について
- 「RPAやAIを活用し、自治体の窓口業務の自動化を進めてはどうか」という意見について
- 「18歳未満の者がSNSを利用する際に、個人情報の登録を義務化してはどうか」という意見について
- 「小学生が携帯電話を所有することを規制してはどうか」という意見について